

炭疽病

英名 : Anthracnose

病原 : *Colletotrichum horii* (不完全菌類)



被害果実



新梢上の病斑

生態と防除

発症部位 : 果実、新梢

発生の経過 : 病斑上に形成された分生子が雨水とともに飛散して枝、果実に感染する。二次伝染を繰り返す。

発生しやすい条件 : 台風や降雨の多い年に発生が多い。排水、通風の悪い園、密植園では被害を受けやすい。

防除対策 : 5～8月にかけて定期的に薬剤防除を行う。また、枝病斑は見つけ次第せん除する。